博物館実習（館園実習）へのよくある質問

神奈川県立生命の星・地球博物館　博物館実習担当
令和 4 年 10 月 4 日版

Q.1.　館園実習の実施時期と申し込み方法について、教えて下さい。

A.1.　まず、当館 web サイトの「博物館実習等の受入」ページにある博物館実習要項をご一読下さい。当館の館園実習は、原則として 8 月～ 9 月に実施されます。申込みについては、毎年 4 月 1 日から 4 月 30 日（必着）の期間に、大学から博物館宛に、受入依頼の形で申し込んでいただく必要があります。実習参加希望者の行うべき手続きは大学ごとに定められています。前年度中に大学の受付窓口へ相談に行くことをおすすめします。

博物館実習要項　https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598938973536/index.html

Q.2.　大学を通じてではなく、個人で申し込みたいのですが、受け入れてもらえますか？

A.2.　受入れできません。館園実習は、学芸員養成課程を開講する大学の依頼に基づき、依頼元の大学における学芸員養成課程の一環として博物館が受入れを実施するものです。

Q.3.　大学ではどこの窓口に申し込みに行けばよいですか？

A.3.　博物館では分かりません。大学によって担当部署が異なりますが、学芸員養成課程の担当教員や履修を担当する窓口、あるいは「学務」や「教務」といった部署で対応していただけるようです。

Q.4.　実習希望者から学芸員に事前に内諾を得る必要はありますか？

A.4.　内諾を得る必要はありません。ただし、申込前に具体的な実習内容を知りたい場合などには、希望する分野の学芸員に直接お尋ね下さい。学芸員のメールアドレスは、スタッフ紹介にある各学芸員の名前をクリックすると表示されます。

スタッフ紹介　https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598787718661/index.html

Q.5.　大学からの受入依頼の様式等に定めはありますか？

A.5.　当館館長宛とし、大学側の館園実習担当者もしくは担当部署のメールアドレスを明示していただくことの他には様式の定めはありません。なお、依頼時に添付していただく実習希望者の「実習希望者身上書」には当館指定の様式があります。

Q.6.　博物館周辺に宿泊が必要な場合、宿泊場所の確保は各自で実施するのでしょうか？

A.6.　実習期間中の実習時間は毎日原則午前 9 時から 17 時までとなります（ただし、野外講座の補助等、この限りでない場合もあります）。参加に必要な交通手段・宿泊場所等（交通費・宿泊費含む）の確保は実習生各自でご準備下さい。

Q.7.　館園実習のほかに、学芸員の仕事を学んだり、専門分野の技術や経験を得る機会はありますか？

A.7.　博物館で開かれるイベント（講座・観察会等）や、ボランティア活動などの場があります。後者のうち、学芸ボランティア活動は、博物館資料を取り扱うことのできる機会であり、専門分野の技術を学んだり、経験を得る機会もあるものと思います。ボランティア活動への参加を希望される場合には、まずご関心のある分野の学芸員へ相談することをおすすめします。

イベント（講座・観察会等）　https://nh.kanagawa-museum.jp/www/genre/1000100000004/index.html
ボランティア活動　https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598773379975/index.html

Q.8.　学芸員の仕事やキャリアパスについて、学芸員に直接相談することは可能ですか？

A.8.　随時可能です。メール、対面のほか、多くの学芸員は web ミーティングでの相談にも対応できます。
対面での相談を希望する場合、あらかじめメールでアポイントメントを取ることをおすすめします。
学芸員のメールアドレスは、スタッフ紹介にある各学芸員の名前をクリックすると表示されます。
スタッフ紹介　https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598787718661/index.html